

# 波除小学校「報告書」

○講話 ・ 研修会 ・ 授業 （記録用）	
日時	平成 29 年 7 月 6 日 （ 14 時 45 分 ～ 15 時 30 分）
校 園 名	波除小学校
名 称	学校保健委員会
対 象	園児 ○児童 生徒 ○保護者 ○教職員 その他 （約 30 名）
講 師	讚井茂行（学校歯科医） 二宮優子（養護教諭）
演 題	「歯と口の健康を考える」
講演内容	<p>養護教諭の波除小学校の歯と口の健康診断の結果の説明の後、位相差顕微鏡を使って口腔内細菌を観察した。学校歯科医がスライドを用いて細菌がう蝕の原因の一つであるが、他にもプラークコントロール、シュガーコントロール、歯質の強化が予防には必要であることを説明した。</p>
質問事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歯みがき粉の量とその後のうがいの仕方は？</li> <li>・ 歯みがきの時間はどれくらいがいいのか？</li> <li>・ 子どもに大人用の歯みがき粉を使わしてもいいのか？</li> </ul>
感想・課題	<p>市学歯の位相差顕微鏡を初めて使ったが使いやすく、すぐに細菌を観察することができた。先生と児童の歯垢を採取したが6年生が午前中に歯と口の教室で歯みがきしていたので歯垢が少なかった。細菌の動く姿は児童にはかなりインパクトがありました。説明の後の質問は児童が活発に発言し大変良かった。</p>